

岐阜県作業療法士会 WEB 理事会

日時：令和3年1月23日 13時30～17時30分

参加者：須貝氏、森島氏、山河氏、古桧山氏、林氏、田原氏、安井氏、
宇佐美氏、柴氏、宮園氏、奥谷氏、中島氏、加藤氏、廣瀬氏、水上氏、
鈴木氏、原氏、吉田氏、野尻氏、君垣氏、藤井氏、寺倉氏、国枝氏

※一部の文字（企業名など）を白文字表示しています。（情報保護のため）

<須貝会長>

■岐阜県リハビリテーション協議会

日時：令和2年11月6日

場所：羽島市民病院

参加者：柴氏、廣渡氏、須貝会長

内容

- 1) 地域包括ケア推進部 岐阜県補助金事業、委託事業について
 - ・医療福祉連携推進課：委託事業はリハ協議会で運用
 - ・高齢福祉課：補助金事業は各団体25万円で、各士会で運用
- 2) 訪問リハ部会
本年度研修会はWebにて実施
- 3) 災害リハ対策部
 - ・次年度より事務局移動（県総合医療センター→大垣市民病院）
 - ・4部会協議会（2020/9/11） 参加者：廣渡氏
- 4) リハビリ施設情報交換会の企画
Webにて開催予定（2月下旬～3月初旬）
- 5) ぎふこども福祉機器展
各士会より実行委員選出予定

■47委員会 Web 会議

日時：令和2年12月9日

参加者：須貝会長、山河事務局長

内容：協会組織改編について

■次回47委員会（WEB）

日時：2月6日（土）

参加者：須貝会長、君垣副会長、山河事務局長、他2名

内容

- ・2021年度重点活動項目について
- ・各部署2020年度活動報告および2021年度活動計画
- ・協会組織改編について
- ・協会員＝士会員の実現に向けた検討について

■岐阜県多職種連携研究会

- ・世話人2名の選出依頼→森島現職者研修部長、須貝会長
- ・研究会後援依頼→三役にて承認決議

■養成校での岐阜 OT 士会の啓発事業

3校 Web にて開催予定

■検討事項

- ・賛助会員希望について

→賛助会員として承認、賛助会員規定を作成し、広告掲載などの詳細を決めておく。

■養成校卒業式・入学式

平成医療短期大学 卒業式：卒業生のみ参加、入学式：中止

岐阜保健短期大学、サンビレッジ国際医療福祉専門学校：未定

広報部（会員向け）田原氏

■次号ごったに（100号 2021. 2 発送）

- ・発送日：2月中旬～下旬
- ・内容：巻頭言、特集記事、活動報告、岐阜県リハビリテーション協議会だより
広報部取材ページ、突撃となりの作業療法士、新入会員紹介

■今後の発送作業

コロナウイルス感染防止のため、引き続き山田病院会員のみで発送作業を行う・
山内ホスピタルの部員2名は取材活動のフォローをして頂く予定

■「私の職場の強み」の内容について

取材依頼がスムーズにいかないのが現状。理事の力を借りたい。

広報部（一般向け）奥谷氏

■一般向けパンフレットについて

県士会活動中止に伴い、配布予定であったパンフレット200部県士会で保有している。
新規一般向けパンフレット制作予定

地域リハ推進部 藤井氏

■地域リハ推進部会議（令和2年12月10日WEB開催）

- ・出席者：須貝、君垣、坪内、山田、藤井
- ・部内組織決定

■認知症アップデート研修会（令和3年3月7日WEB開催予定）

担当：君垣、小森、竹下、細澤（博愛会病院）

■岐阜県補助金事業研修会

令和2年度の研修会は中止

■POS 合同リーダー導入研修会 ・フレイル・災害関連研修会 (POS 合同)

- ・フレイル災害関連研修会 2020 (令和2)年度の研修会は中止
- ・会議

令和2年11月9日(月)出席者:藤井

令和3年1月6日(水)出席者:藤井

■各務原市フレイル予防推進事業

- ・各務原市フレイル予防推進委員会

令和3年2月24日(水)出席者:藤井、池戸

- ・各務原市事業打ち合わせ

令和2年12月4日(金)出席者:藤井

■岐阜県介護予防推進会議(健康福祉部高齢福祉課「運動器の機能向上部会」)

- ・会議

令和2年12月15日(火)出席者:藤井

- ・モデル地域事業「Webでの体操教室」

令和3年1月25日(月)出席者:藤井

- ・介護予防実務者研修

令和3年3月1日(月)出席者:藤井

■日本OT協会地域包括ケア委員会Cブロック研修会

開催日未定、藤井出席予定(県士会下半期行動報告書を提出予定)

■モルック関連

- ・日本モルック協会との会議

令和2年12月10日(木)出席者:藤井

内容:ユニバーサルスポーツとして普及、大会開催、研究事業等への協力、関係構築

■課題

- ・地域リハ推進部が管轄する活動及び人員数が多く、全容が把握できていない。
- ・活動報告書の受け渡し、活動費・謝金等支払いが極めて困難な状況。

学会 古桧山氏

- ・学会を Web 開催予定
- ・学会開催時期は 6 月（第 2～4 週にかけて行う。いつでもアクセス可能な状態にしておく）
- ・学会が Web 開催であれば総会はどうするか？→コロナ禍での総会決議は、書面が一般的
- ・参加証明書：ポイント申請に関しては、どのような形式でも発行可能（領収書でも可能）
→全国学会の書式をベースに作成
- ・ホームページ上で参加証明書を PDF としてダウンロード可能にしておく、参加していない人でも証明書を発行できてしまうのでは？
- ・市民公開講座（一般向け）と特別講座（専門職向け）に関して、Web 開催での宣伝方法は？
→岐阜県の後援を取るには、公共性は必要。市民公開講座は一般向けで行う。

学術研修部 中島氏

■精神領域研修会

日時：令和 3 年 2 月 20 日 13：30～16：30（ZOOM 開催）

■講師：小林幸治氏、須藤智宏氏

■内容：CCS とは何か？CCS の基礎から精神科における実践について

■運営

サンビレッジ国際医療福祉専門学校にて中島氏が対応。

学術部の堀氏が ZOOM 上での司会進行予定。

■検討事項

身障領域の部員枠が空白。現在 3 名に声掛けするも 2 名には断られ、1 名は保留状態。

※県士会行事予定表への ZOOM 使用予定入力について（事務局山河より）

今後は Web の活動が主体になると思われる。県士会で契約している有料 ZOOM 使用が重ならないようにするため、ZOOM 使用予定を入力してもらう。

機関紙編集部 宇佐美氏

■2020 年度機関誌投稿件数：3 件（1/18 現在）

他に 4 件投稿の予定があると連絡をいただいている。

■2020 年度機関誌の今後の流れ

査読を順次進めていく。

生涯教育部 林氏

■生涯教育部ポイント申請について

各種研修会の際に参加者名簿作成→林の方から協会の方にポイント申請

ポイント申請はエクセルシートの提出となる。その際、エクセルの幅や表列の追加等は行わず、氏名等を打ち込むだけにしてほしい。

■臨床実習指導者講習会

- ・第1回（運営会場：平成医療短期大学）
日時：令和2年12月19日～20日
参加者：76名（欠席者1名・会員70名 非会員5名）
スタッフ数：14名（1日のみの参加者含）
- ・第2回（運営会場：サンビレッジ国際医療福祉専門学校、平成医療短期大学）
日時：令和3年1月9日～10日
参加者：57名（欠席者1名、会員50名 非会員6名）
スタッフ数：19名（1日のみの参加者含）
- ・検討事項
第1回と第2回の講習会の期間が短く、スタッフの負担が非常に多かった。準備段階で2つの講習会が混同してしまうことも多々あり、次年度は講習会の期間を空けて開催したい。
- ・来年度
2回開催予定（時期は夏と冬、時期の決定と申請は開催日の3ヶ月前）

現職者研修部 森島氏

- 研修会を受講しなかった場合の返金について
返金に関しては「なし」でもいいかと…。注意書きとして記載しておく。
- 配布資料に関して
配布方法：メール、オンライン上のリンクを送信
PDFファイルであれば、パスワード管理可能、操作防止の制限がかけられる。
- WEBの場合の講義場所
基本的に講師の在宅もよいと思うが、ネット環境が不安。
→ポケットWi-Fiのレンタルで対応可能・要検討。
→学校の使用は可能か？借用代をいただく形にはなるが、平成医療は可能。

地方局 廣瀬氏

機関紙編集部の依頼により、地方局から会員に

岐阜市圏域 水上氏

ブロック長の確定

- ・岐阜市中央部・岐阜市南西部：藤井（岐阜保健大学）
- ・岐阜市北西部・瑞穂市・本巣市・北方町：大野（岐阜市民病院）
- ・岐阜市南東部・岐阜市北東部・山県市：森島（河村病院）、児島（河村病院）
- ・羽島市・岐南町・笠松町：天野（岐阜市民病院） ・各務原市：吉田（特養菜の花）

事務局 山河氏

■IT 部

メール登録 536 名、未登録 42 名、メール配信 10 件

■会員情報部

・会員数 600 名 入会者 38 名 退会者 33 名

退会者について

定年退職会員も、県士会員として存続できるように「名誉会員、永続会員」等を設けては…？

協会＝士会のため、協会費（12,000 円）を支払う義務は出てしまう…

・岐阜県下 3 校の卒業生への入会案内

■総務部

新入オリエンテーション 現時点では実施予定

開催候補日：令和 3 年 5 月 23 日 ZOOM での開催予定（新人歓迎会は行わず）

賛助会員の申し込み

株式会社 より申し込みあり。

→研修会情報を入手しやすいというメリットはある。賛助会員について、定款の内容よりも具体的に規定を作成し、先方に伺う。

■総会運営部

社員総会は昨年同様、縮小開催とする。当会の定款をもとに総会の案内・総会資料と併せて「委任状・書面議決書」を会員へ配布する。社員総会参加者は会長、事務局長、総務部長、総会運営部長の 4 名。それ以外は書面の提出をお願いする。

社員総会の日程（予定）：令和 3 年 6 月 27 日

■オンライン会議、委員の活動申請手続きの簡素化

〈現状の問題点〉

- ・理事会参加のない「委員」への日当・旅費の現金支給が困難
- ・申請書の記載不備が多い
- ・紙面の申請書での申請が後回しになりがちで、記載漏れが懸念される
銀行の口座を使用してはどうか？メリットが多い。
- ・一つの部で口座を持つことができるため、大きな金額については口座から送金できる。
- ・手数料が発生することはあるが、他銀行に比べて低金。
- ・オンライン会議に関しては Excel にて申請書を管理する→4 月から本格稼働

財務部 宮園氏

■会計報告

12 月までの会計報告は、令和 3 年 2 月 14 日までに会計報告を行っていただき、1 月末までの会計を事務管理システムへ入力いただく。

12 月までの会計書類は未提出の場合は、宮園まで郵送を。